釧路市立博物館

釧路市立博物館では、釧路及び周辺における、より詳しい魅力的な情報を提供しています。高名な建築家である毛綱毅曠(1941－2001)が設計した同博物館の建物の形は、タンチョウが翼を広げた形となっています。ここのホールでは、訪問者は適宜テーマを替えた展示を無料でお楽しみいただけます。同博物館では3つのフロアにわかれた常設展示場があります。一階フロアには釧路地区の地域の動植物が展示されています。二階フロアには有史前から現代に至る歴史の流れを見られます。そして、最後に最上階フロアでは、この地のアイヌの人々のかつての暮らしと、貴重なタンチョウの展示があります。